

3 学 年 だ よ り

進路実現 ～社会の一員としての成長と～

最終号 平成31年3月1日 発行



今日のため すべては今日 この日のために つい早起きの 三月一日

これからだ ^{そと}社会から見れば ^{つばみ}まだ蕾 のちに咲かせよ 大輪の花

◆卒業おめでとう！……『感謝』と『誇り』を忘れずに

本日、晴れて卒業を迎えた3年生の皆さん。卒業おめでとうございます。この3年間、皆とともに苦楽を共にした分、感慨もひとしおです。

卒業までの道のりは、決して楽なものではなかったと思います。振り返る間もなく、あっという間に駆け抜けた3年間だったのではないのでしょうか。しかし、今振り返ると、多くの人に支えられていたことに気が付くと思います。自分ひとりの力の卒業ではないはず。だからこそ、感謝の気持ちを忘れずに、岩出山高校の卒業生であることの誇りを胸に、新たな一歩を踏み出してほしいと願っています。この『感謝』と『誇り』が皆さんのこれからの人生のお守りになるはず。

◆社会人としての心構え①……自分の人生を歩む『覚悟』を持つ

長年連れ添った夫婦の顔は似てくるといいます。一方で、幼いころよく似ていたきょうだいも、大人になれば違う顔になります。顔は親からの遺伝ではありますが、18歳を過ぎたら自分の顔は自分でつくったものとも言われます。

自分の顔というものは、社会人になってからの経験によってつくられるのでしょうか。素敵な人の顔は、自信に満ち、同時に謙虚で、賢さや優しさがにじみ出て、どこか輝いているように見えます。

数年後、皆さんはどのような顔で生きているのでしょうか。人生は何が起こるかわかりません。世の中は先の見えないものであり、人生は自分の思い通りに進むことはほとんどありません。

だからこそ、これから自分に起こるすべてのことは、自分の人生の中の出来事であり、自分で責任を背負う覚悟を持つこと。親にはもう頼りません。助けてくれる先生はもういません。人のせいにせず、社会のせいにせず、自分の力で道を切り開いていく『覚悟』を持ちましょう。3つ目のお守りです。

◆社会人としての心構え②……学年訓（大切にしたいこと）の再確認

学 年 訓

時を守り

場を清め

礼を正す

この学年訓は『進路決定のための3か条』として皆に示しましたが、実はこれは、教育学者である森信三氏の提唱した『職場再建の3原則』と同じものです。職場を良くしようとしたら、まずこの3つから始めるといい、というものです。この3か条の素晴らしいところは、「誰でも」「今すぐ」実行できるところにあります。今までは、「まだ高校生だから…」と甘えていた部分もあったと思います。これからが本番です。社会に出てもこの3か条を忘れずに、世の中に必要とされる皆であってほしいと願っています。

◇今後の予定

3月28日（木）離任式 大人らしい、素敵な服装の皆さんとの再会を楽しみにしています。